

スーパースマイル

2017年（平成29年）春号（vol.89）くしま矯正歯科通信

545-0011 大阪市阿倍野区昭和町1-21-22 徳山ビル4F

TEL 06-6628-8148 FAX06-6627-0878

くしま矯正歯科



今年も気持ちの良い季節になりました。患者の皆様の中には、進学や就職などで環境の変わる方も多いかと思いますが 健康に十分に注意して それぞれの目的を達成していただきたいと思います。

最近読んだ雑誌で興味深いものがありました。

アメリカで長年開業している日本人の女性歯科医師の方が書かれたもので、アメリカの若者が将来なりたい職業ベスト100の結果です。

2016年では1位が矯正治療の歯科医師、2位が歯科医師、3位がコンピューターシステムアナリスト、4位が麻酔科の看護師、5位が内科医のアシスタントだということでした。また最近発表された2017年のアンケートでも、1位が歯科医師、2位が看護師 3位が内科の医師のアシスタント 4位が統計学者、5位が矯正治療の歯科医師というものです。歯科医師と矯正治療の歯科医師とを分けているところが 専門医制度の発達しているアメリカらしいところですね。

アメリカの高校生で 医学部と歯学部両方に合格したものは ほとんどの人が歯学部に行くそうで歯学部はとても人気があるとの事です。

私が歯学部を卒業した当時 アメリカではすでに虫歯も少ない時代でしたが、日本は“虫歯の洪水”と言われた頃で 歯科治療といえば歯を削っては



詰める、抜いては入れ歯を作るという時代でした。

どこの歯科医院の待合室も患者さんであふれており、夜遅くまで診療しており歯科医はとても人気のある職業でしたが、10-15年くらい前からむし歯の減少や歯科医院の増加と共に人気が無くなってきました。

しかし最近では日本でもアメリカと同じく歯並びを気にする方が多く、矯正をしようとする人は増加の一方です。

また歯や口腔が全身に与える影響が指摘されており、正しいかみ合わせは虫歯や歯周病の発生を予防できるという意味で、矯正は“生涯の歯科治療費”の先行投資であると考えられ矯正治療は重要視されてきています。

好むと好まざるとにかかわらず様々な面でアメリカの来た道と同じような道をたどっている日本の現状を見ると、このアメリカでの職業人気のトップに”矯正治療の歯科医師”や“歯科医師”があるのは興味深いことですね。



昨年夏から当院に週2回ほど見学に来ていた岡 由佳先生が今春から阪大矯正科の大学院に入ることになりました。

また今春なにわ歯科衛生専門学校を卒業された吉田 莉乃さんが就職してくれました。

お二人の激励会と歓迎会を3月中旬に行いました。お二人の活躍をお祈りしています。

新人歯科衛生士 吉田莉乃さんの自己紹介



はじめまして。この春から歯科衛生士として働かせていただきます吉田莉乃（よしだ りの）です。

三月になにわ歯科衛生専門学校を卒業しました。

まだまだ未熟ですが、くしま矯正歯科でたくさんの方の事を学び、

吸収し、技術として活かせるよう日々努力していきたいと思えます。よろしくお願ひします。